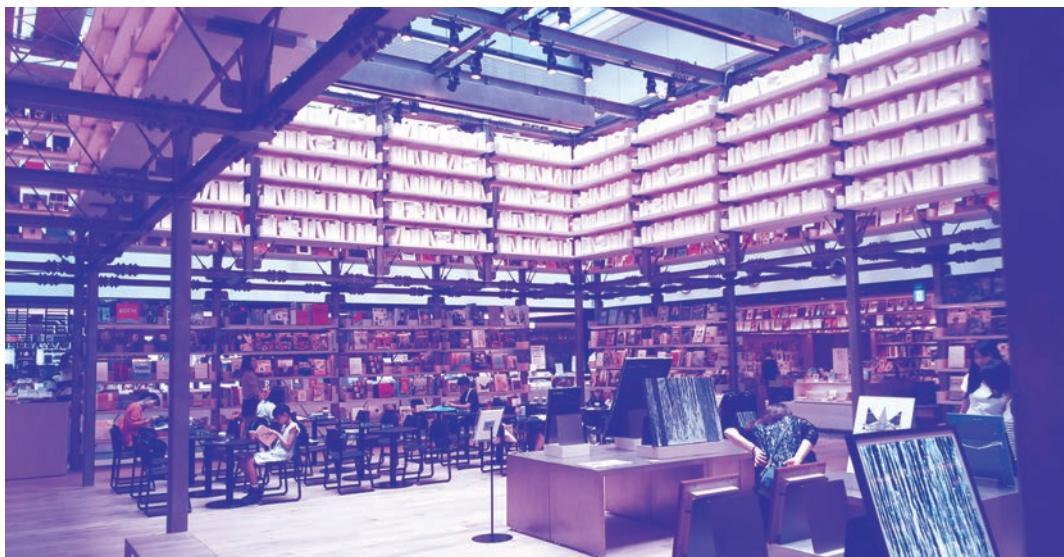




マンスリー
MONTHLY
キョウクトー VOL.499

発行／極東産機株式会社 〒679-4195 たつの市龍野町日飼190 ☎(0791) 62-1771
 編集／極東産機株総務部 ホームページアドレス <http://www.kyokuto-sanki.co.jp>



銀座 蔦屋書店 (GANZA SIX 6階)

「アートのある暮らし」の提案 —銀座 蔦屋書店—

我々は何を売るのか？

代表取締役社長 頃 安 雅 樹

7月末に東京ビッグサイトで開催されたスポーツ・健康産業の総合展示会「SPORTTEC 2017」の(株)タニタのブースをたまたま通りかかって、こんなキーワードが目にに入った。「健康をはかる」から「健康をつくる」へ日本で初めて体重計（「ヘルスマーティ」と命名！）を製造・販売した各種計量器の老舗メーカーであるから、まさに「健康をはかる」ための商品の提供が目的であつたことは当然であろう。

一方最近では、「健康づくりの実践の場」としての同社の社員食堂が話題となり、食堂のレシピ本「体脂肪計タニタの社員食堂」が爆発的なヒットとなり、各地に「タニタ食堂」をオープンするなど、まさに「健康をつくる」ための事業展開が積極的ななされており、業種は異なるものの、メーカーとして今後進むべき方向性についての示唆を与えてくれている。

また、このお盆休みに話題の「GINZA SIX」に初めて行き、私の唯一関心あるフロア、6階の「銀座 蔦屋書店」に行つて驚いた。

広大なスペースとゆつたりとした天井高、ヨーロッパの図書館を思わせる高い書架に多くの本が並び、書架で仕切られた中に、独特の空間が作り出されている。その空間には多くのテーブルとイスが配置され、来場客は同じフロアにあるスター・バックスのコーヒーを飲みながら、持ち込んだ（会計前の）本を自由に読んでいる。どこが書店でどこがカフェかといった区分があるわけでもない。スタバと蔦屋書店のコラボ、いや「コラボ」なんて生易しいものじゃない、まさに「融合」と呼ぶべき状態である。

これを見て、この店は「本を売ろうとしていない」と感じた。文庫本を買おうとしてもレジがなかなか見つからず、やっと見つけたレジが2〜3か所しかなかったことでも、そのことが裏付けられた。

活字離れの進む昨今、ゆつたりとした空間の中で、「背表紙」を見ながら本を選び、書架から取出し、コーヒーを飲みながらおもむろにページを開く。IT、AI、SNSとは無縁の「人間らしいひと時を演出する空間」…：

この店はこのような空間を提供しているのだと確信した。

かつて、ある講演で、「ドリル（穴あけ）を買いに来る人は、ドリルが欲しくて来るのでない、ドリルが空けた穴が欲しくて買いに来るのだ」と聞いた。つまり蔦屋書店に来る人の多くは、本を買いに来るのではない、ということか？

タニタと蔦屋書店が、今後何を売ろうとするのかを学ばせて頂き、当社の今後の事業展開、「当社は何を売るべきか？」を考えていきたい。

・インテリア事業部門

・インテリア事業部門

ペッカーキャンペーン&得選品フェア

現在実施中の『2017春から夏のペッカー キャンペーン』並びに『得選品フェア2017夏SELECTION』、終了間近の両キャンペーンを再度ご案内いたします。

その他の対象製品

得選品フェア2017

対象製品などキャンペーンの詳しい内容は
こちらから



5台



2017春から夏の ペッカーキャンペーン

☆特典1 最新の床材表を掲載
「ペッカーラ」シリーズを対象にキャンペーン限定特典をご用意しています。

期間中

期間中にご購入いただいた対象製品1台につき専用替刃を1枚増量サー
ビス。

☆特典？

さらにもう1枚、当該の専用替刃（タイル刃もしくは強力刃）を増量サービス。

☆特典3

対象商品を一括購入の場合、刃研ぎ用グラインダ（マキタディスクグラインダ9539B）を1

台進呈。
ハードペッカーリ
パワフルペッカーリ
3台

年々過酷になる猛暑ですが、今年はある建設現場で清涼飲料水が50円の自動販売機が設置されたほど、現場での熱中症対策は重視されています。

品番 N0-1171

詳しく述べ
こちらから



「充電式コンパクト投光器」で、手のひらに収まるコンパクトサイズの本体から、は想像できないほど、明るく広範囲を照らす投光器です。車内のシガーソケットでも充電が可能で、様々な用途でお使いいただけます。秋の夜長にも活躍できる良品です。

いすれも9月末日のご注文分までとなつて います。
是非、お早めの販売あるいは購入をご検討下さい。

代理店の展示会に行き、説明を受け、代理店の営業マンにも勧められ、上位機種のHi-BIM^A STER2を購入した。

特に気に入つていた点は？

まずは最軽量機種で！

今まで使用していました
「H-i-B₂ Prime」も
かなり長く（15年くらい）、部品供給も終了して
いると聞き、買い替えの
時期だと思った。



上蓋（カバー）など、こ
ういつた何気ないもので
も使つてみるとともに便
利。よく考え工夫されて
いると思う。この気付き
がメーカーとして大切な
ところだと思う。

●購入後の感想
当然かも知れないが糊付機はとても進化していくと感じた。Hi-B.MASTER2は糊箱容量はPrimeと比べ少ないが、糊上がりがとても効率的で糊残りが少ない構造になっている。他にも、原反芯棒ロットカーラー、目印付きの原反芯棒、プランジヤ式のサイド盤、ペンなど小物を置いておける

ること。形もスリムで移動・取り回しがラクになつた。また、最新のN-EWシリッターSCⅢ型が使いやすく、壁紙の切れ味がよい。真っ赤な派手なカラーモ目立つて（防犯効果もありそう）とても気に入つた。さらには、以前はオプションでつたシリッターパー反芯棒やテンションバーのホルダーが標準装備になつたのも良い。

●購入後の感想

当然かも知れないが糊付機はとても進化していると感じた。H-i-B, M-A

この度は、落合内装表具店様にはご多忙の中、取材ご協力いただき誠にありがとうございました。

●今後の事業展開の予定
ハウスメーカーの仕事が多く、直に受けける仕事は減っているのが現状だが、とにかく丁寧に（仕事終われば必ず掃除するなど）、リピーターが付くような仕事を常に心がけています。きびしい現場もあるのは事実だが、得意先から「仕事頼むなら誰でもいいのではなく、また落合さんのところ」と評価されると、とてもうれしいのでこれからもお客様から喜ばれる仕事を息子としていきたいと思っています。

自動壁紙糊付機

『Hi-β.MASTER2』
私も使っています

●今後の事業展開の予定

東京營業所
主任 堀池 宏

和文化体験に「高床式ユニット畳」のぞみ

伊豆箱根鉄道様が運営する「箱根関所旅物語館」に「高床式ユニット畳」をご採用いただきました。

海外からのお客様も多いことから「和文化体験」と題してお抹茶と着物（夏は浴衣）の着付けを「畳」で体験していただけます。サービスを開始されました。

日本の文化が色濃く残る箱根の街並みを着物で歩いたり、遊覧船で芦ノ湖を周遊したりと、旅の良い思い出作りができます。

お土産物売り場の一部を改装し「高床式ユニット畳」を配置。店舗のスタッフの方で組立、設置をしていただきました。

施設の共有スペース、会社の休憩スペースなどにもお勧めです。

80×160cmサイズ1
4台、40×120cmサイズ4台を組み合わせ、小上がりの畳コーナーと休息用のベンチとしてもご利用いただける畳のスペースができあがりました。

置くだけなのでレイアウト変更が簡単にでき、

ユニット同士は付属のジョイントボルトで連結することができます。

TEL 0791-62-0088

コンシユーマ事業部

課長 村上 充義

母…宗子
父…インテリア事業部 九州営
副田 克典



平成29年2月2日に次男の悠人が誕生しました。8月で半年となり、最近ではつかまり立ちをしながらあれこれと物掴んで遊ぶようにもなっています。お姉ちゃんとお兄ちゃんに囲まれながら日々成長している姿は親としても非常にうれしい光景です。これからも兄弟共々健やかに育ってくれることを祈っています。

なつており商品や備品の収納スペースとしても活用していただけます。この度ご採用いただきた2サイズの他に4サイズ、引出し付きタイプがあり、木部のカラーはブルー、ライトブルー、ラウン、ライトブラウン、畳は縁付き、へりなしのバリエーションがござります。組み合わせにより様々な使い方ができ、工事を必要とせずに簡単に畳のスペースを作ることができます。



「補助線」

とあるイベントで私立中学の人試問題（算数）を解く機会があつた。

子供の視線にあせりつつ、かつて覚えた公式や方程式を思い出しながら

なんとか解くことが出来たが、解法を説明する段

になつてはたと思いつた。「本来小学生の知識で解くことができる問題を、かえつて難しくしているのではないだろうか？」

そこで再度考え方、機械を通じて実現することである。それは決して高度な制御と複雑な機構によつてのみもたらされるものではない。

我々メーカーの使命は、お客様の要求を、機械を通じて実現することである。それは決して高度な制御と複雑な機構によつてのみもたらされるものではない。

「シンプルな制御と機構で要求を実現する」。一本の補助線を見つけ出すことが、優れたメーカーの資質の一つであることを忘れずにいたいものである。

2017年6月17日次女の結奈（ゆいな）が生まれました。予定日の一ヶ月前、心臓の病気が見つかり、東京大学での出産となりました。

現在は驚くほど元気に頑張ってミルクを飲んでくれています。悔いのない人生を送れるよう、しっかりと見守りたいと思います。

年子の二人目となりました。去年に引き続き、お祝いの御言葉、ありがとうございました。

母…優舞
父…畠事業部 渡瀬 巧望

総合推進室

主幹技師 山本 潤